

課題改善カリキュラム <算数・数学科>

八坂小八坂中グループの算数・数学科の課題		八坂小・八坂中で身に付けさせたい力	
内容		自分なりに考えたことを説明する力	人の考えを聞き、自分の考えと比べながら考え直して話す力
学習期			
小学校 第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・発言の仕方を知る。 ・基本的な話形を知る。 ・まず、気付いたことをなんでも発表してみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の聞き方を知る。 ・人の意見を決して笑ったりばかにしたりしないで最後まで聞く。 ・自分と同じかちがうか考えさせ、どちらか表明させる。 ・人の考えのよいところを見つける。 	
小学校 第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・何を求める問題かをつかむ。 ・今までに学習したことを思い出す。 ・ヒントカードの使い方を知る。 		
小学校 第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・求めること分かっていることを整理する。 ・具体物や図などを使いながら、試行してみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい言葉と短いセンテンスで話す。 ・分からないことを、きちんと質問する。 ・人の考え方を理解しようとしながら聞く。 	
小学校 第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を導き出した考え方を確認する。<ヒントカードなどで> ・「なぜそうなるのか」をはっきりとわかるように話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よい点や疑問点を明確にしながらか話す。 ・自分の考えを改めたり、改善したりして、意見を述べる。 	
小学校 第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ・「類推」の考えを活用する。 ・根拠を明確にして話す。 ・話す順序や話し方を工夫しながら話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人の考えを、自分の言葉に置き換えながら聞く。「つまり～ということだな。」 ・自分の考えと人の考えのよい点を合わせ、よりよい考えを導き出す。 ・相手を説得できる話し方を工夫する。 	
小学校 第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・図やグラフ・数直線などを使いながらわかりやすく話す。 ・分かったことなどを自分の言葉で表す。 		
中学校 第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えたことを、図や表を利用することなどにより自分の言葉で表現できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・得意な生徒と不得意な生徒を組ませて、説明させる。(得意な生徒は確認ができる。不得意な生徒は理解を深める。) 	
中学校 第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを数学的な表現を用いて説明する。 ・根拠を明らかにして筋道をたてて説明する。 ・自分の考えを簡潔に明快に説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人の考えを聞き、いろいろな考え方を学び合う。 ・自分の考えと人の考えを比較検討し、より良い考え方へと練り上げる。 	
中学校 第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・途中式を書き、その途中式にそって言葉で話す。 ・図やグラフを使って解き方を説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の人の途中式を読み、どこで理解ができなくなったかを確認する。 ・途中式を読み、間違った計算方法の場所をさがす。 ・他の人が説明した解き方と自分の解き方を比べ、違う点を発表する。 	

・思考力を高めるために、表現力・対話力を伸ばすことが課題である。

課題改善カリキュラム <体育科>

八坂小八坂中グループの体育科の課題		八坂小・八坂中で身に付けさせたい力		
内容		自分にあった課題を自ら 見つける力	学習課題を解決するために工夫 する力	
学習期	内容			
様々な動きを身に付ける期間	小学校第1学年	<ul style="list-style-type: none"> どんな遊びができればよいか（ねらい）を知る。 どんな態度で活動できればよいか知る。 自分ができたか振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 人のよい動きをみつける。 よい動きのポイントを知る。 よい動きをまねしてみる。 どうやったら、うまくできたか発表し合う。 困ったことをみんなで話し合い解決する。 学習カードの書き方を知る。 	
	小学校第2学年			
	小学校第3学年			
	小学校第4学年			
多くの動きを体験する期間	小学校第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ねらいを明確につかむ。 ねらいに応じた個人やチームの現状をつかみ、課題（技・作戦など）を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習資料を活用する。 互いに見合い教え合う。 個人・チームに合った練習方法やポイントを明確にして、運動に取り組む。 学習カードを活用する。 	
	小学校第6学年			<個人：体づくり、陸上運動、器械運動、水泳、保健> <チーム：ボール運動、表現*チームのためあてにむけ個人ががんばることもたせる。>
	中学校第1学年			<ul style="list-style-type: none"> 運動のねらいを明確につかむ。 運動の楽しさや喜びをあげることが出来る。 知識と技能を関連させて考えるとともに、自己の状況を合わせて考える。
一つのスポーツに継続して取り組む期間	中学校第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 運動の特性や魅力に応じて楽しさや喜びを味わうことができる。 自己に適した運動を選択できるようにすることを意識しながら学習に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 運動の行い方などの科学的理解を元に知識や技能を身に付ける。 学習カードを活用する。 運動の特性や魅力に触れるために必要となる体力を自ら高めていく意識をもつ。 	
	中学校第3学年			<ul style="list-style-type: none"> 個々の能力に応じて、運動の楽しさや喜びをあげることが出来る。 自ら運動を選択するとともに、運動を深めていくことを目指して取り組む。